



2 運動療法

- ブドウ糖、脂肪酸の利用を促進し、インスリン抵抗性を改善する効果がある。
- 強度は、運動時の心拍数が1分間100～120拍以内、自覚的に「きつい」と感じない程度とする。
- 歩行運動では1回15～30分間、1日2回、1日の運動量として男性9,200歩、女性8,300歩以上を目標とする。
- 1週間に3日以上実施するのが望ましい。
- インスリンやSU薬を用いている人では低血糖に注意する。低血糖時の対処法について十分に指導しておく。
- **運動を禁止あるいは制限する必要がある場合**
空腹時血糖値250mg/dL以上、尿ケトン体陽性、眼底出血、腎不全、虚血性心疾患、骨・関節疾患がある場合など。

特別な運動をしなくても、日常生活における身体活動量を増やす（身体を動かす、長時間座っていない、エレベータを使わない・・・）だけでも、長期間継続すれば効果がある。